抽選方法の説明

今回申込受付を行った以下の製品について、抽選対象数を超える多数のお申込みがありましたので、当選番号を決定するための抽選を次のとおり行います。

なお、国宝 鳥獣人物戯画(甲巻)貨幣セット及び国宝 鳥獣人物戯画(甲・乙・丙・丁巻)貨幣セット コンプリート ケースついては、すべてのお客様のお申込みに対応いたしますが、製品の製造及びお届けに時間を要することから、入 金案内を送付する順番を決定するための抽選を行います。

【申込状況及び抽選対象数】

区分	ドラゴンボール40周 年記念2025プルーフ 貨幣セット	ドラゴンボール40周 年記念 貨幣セット	国宝章牌「鳥獣人物 戯画」(金)	国宝章牌「鳥獣人物 戯画」(銀)	国宝 鳥獣人物戯画 (甲巻) 貨幣セット	国宝 鳥獣人物戯画 (甲・乙・丙・丁 巻)貨幣セット コン プリートケース
申込件数	252,645件	249,544件	3,428件	4,316件	40,626件	23,593件
申込個数※1	252,645個	249,544個	3,428個	4,316個	51,555個	29,432個
販売予定数※2	30,000個	120,000個	1,000個	2,500個	-	_
抽選対象数※3	29,989個	119,992個	978個	2,446個	_	_
当選倍率	8.42倍	2.08倍	3.51倍	1.76倍	_	_

- ※1 ドラゴンボール40周年記念2025プルーフ貨幣セット、ドラゴンボール40周年記念 貨幣セット、国宝章牌「鳥獣 人物戯画」(金)及び(銀)の「申込個数」は、「申込件数」1件につき1個として計上しています。
- ※2 ドラゴンボール40周年記念2025プルーフ貨幣セットについては、当初予定数25,000個に対して5,000個、 ドラゴンボール40周年記念 貨幣セットについては、当初予定数60,000個に対して60,000個、 国宝章牌「鳥獣人物戯画」(銀)については、当初予定数2,000個に対して500個の増産を見込んでいます。
- ※3「抽選対象数」は、「販売数」から、海外販売用等を控除した抽選対象となる数を示しています。

【抽選方法(例)】

(ドラゴンボール40周年記念2025プルーフ貨幣セットの場合)

- ① 全ての申込み(はがき及びオンラインショップでの申込み)に、「1」から順番に受付番号を付します。なお、オンラインショップでの申込受付は、はがきでの申込みに付した最終の受付番号の次から受付番号を付して、整理しています。これらの受付番号1,000ごとを1ユニットとし、その順番をユニット番号とします。
- ② 最初に、受付番号の下一桁の当選番号を決定します。
 - 「0」~「9」の番号を付けた10個のボールを「赤色(一の桁)」の箱に入れ、抽選者が、箱の中から1個のボールを取り出す方法により行います。
 - 当選番号は、取り出されたボールの番号を優先順位第1位とし、以下の優先順位は、その番号に順次1を加えた数とします。なお、「9」の次は「0」とします。
- ③ 次に、申込みの整理順による不公平をなくすため、抜き取りを開始するユニット番号を決定します。
 - 253 ユニットですので、「0」から「2」の番号を付けた3個のボールを「青色(百の桁)」の箱に、「0」から「9」までの番号を付けた100個のボールを「黄色(十の桁)」と「赤色(一の桁)」の箱に入れ、抽選者が、それぞれの箱からボールを10個ずつ取り出す方法により行います。
 - 取り出したボールの組み合わせが「000」など存在しないユニット番号であった場合は、ボールを箱に戻して、もう 一度やり直します。
- ④ ③により決定されたユニット番号から、②で決定された当選番号の順に、受付番号の下一桁の番号が当選番号と一致する申込みを順次抜き取り、29,989個目までを当選とします。
- ⑤ 29,990個目以降の申込みは、キャンセル等が生じた場合の補欠とします。

※他の製品についても、同様の方法により抽選を行います。

(参考) 抽出例 (ドラゴンボール40周年記念2025プルーフ貨幣セット)

① 全ての申込み(はがき及びオンラインショップでの申込み)に、「1」から順に連番を振り、1,000ごとを1ユニットとします。

申込件数 252,645件 抽選対象数 29,989個

ユニット番号	1	2
(受付番号)	(1~1,000)	(1,001~2,000)

252	253		
(251,001~252,000)	(252,001~252,645)		

. . .

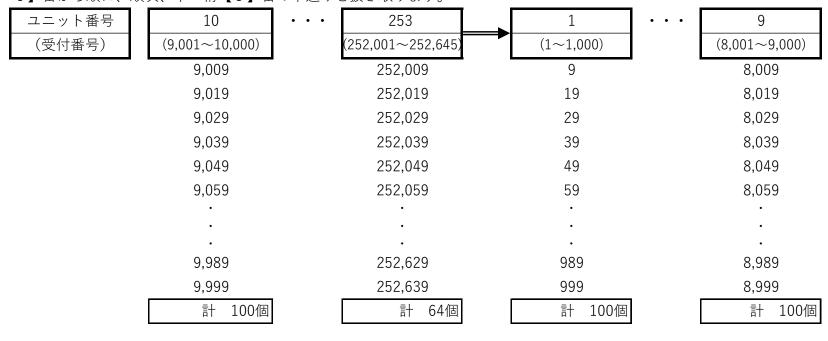
② 当選番号を決定するために、「赤色(一の桁)」の抽選箱から1個、ボールを取り出します。



③ 次に、抽出を開始するユニット番号を決定するため、「青色(百の桁)」、「黄色(十の桁)」、「赤色(一の桁)」の抽選箱から各1個、ボールを取り出します。



④ 取り出されたボールの番号によって、抽出を開始するユニット番号が【10】番と決定したことから、ユニット番号【10】番から順に、順次、下一桁【9】番の申込みを抜き取ります。



小計 25,264個

⑤ さらにユニット番号【10】番から順に、抽選対象数の29,989個となるまで、順次、下一桁【0】番の申込み、下一桁【1】番の申込み・・・、を抜き取ります。

	小計	累計	
	個	個	
下一桁【9】番の申込み	25,264	25,264	

下一桁【0】番の申込み

トー桁【0】 番の中込み		_		
ユニット番号	10		56	57
(受付番号)	(9,001~10,000)		(55,001~56,000)	(56,001~57,000)
	9,010	_	55,010	56,010
	9,020		55,020	56,020
	9,030		55,030	56,030
	9,040		55,040	56,040
	9,050		55,050	56,050
	9,060		55,060	56,060
	•		•	•
	•		•	•
	9,990		55,990	56,240
	10,000		56,000	56,250
	計 100個		計 100個	計 25個
	累計 25,364個		累計 29,964個	累計 29,989個

- ⑥ ユニット番号【57】の受付番号【56,260】番以降の申込みについては、キャンセル等が生じた場合の補欠となります。
- ※ 上記の説明では、1件あたり1個のお申込みとして記載していますが、1件で複数個のお申込みが可能な製品については、件数ではなく累計の申込数が販売数に達した時点で抜き取りを終了します。